

**NTT DATA**

株式会社NTTデータ経営研究所

Lighting the way  
to a brighter society

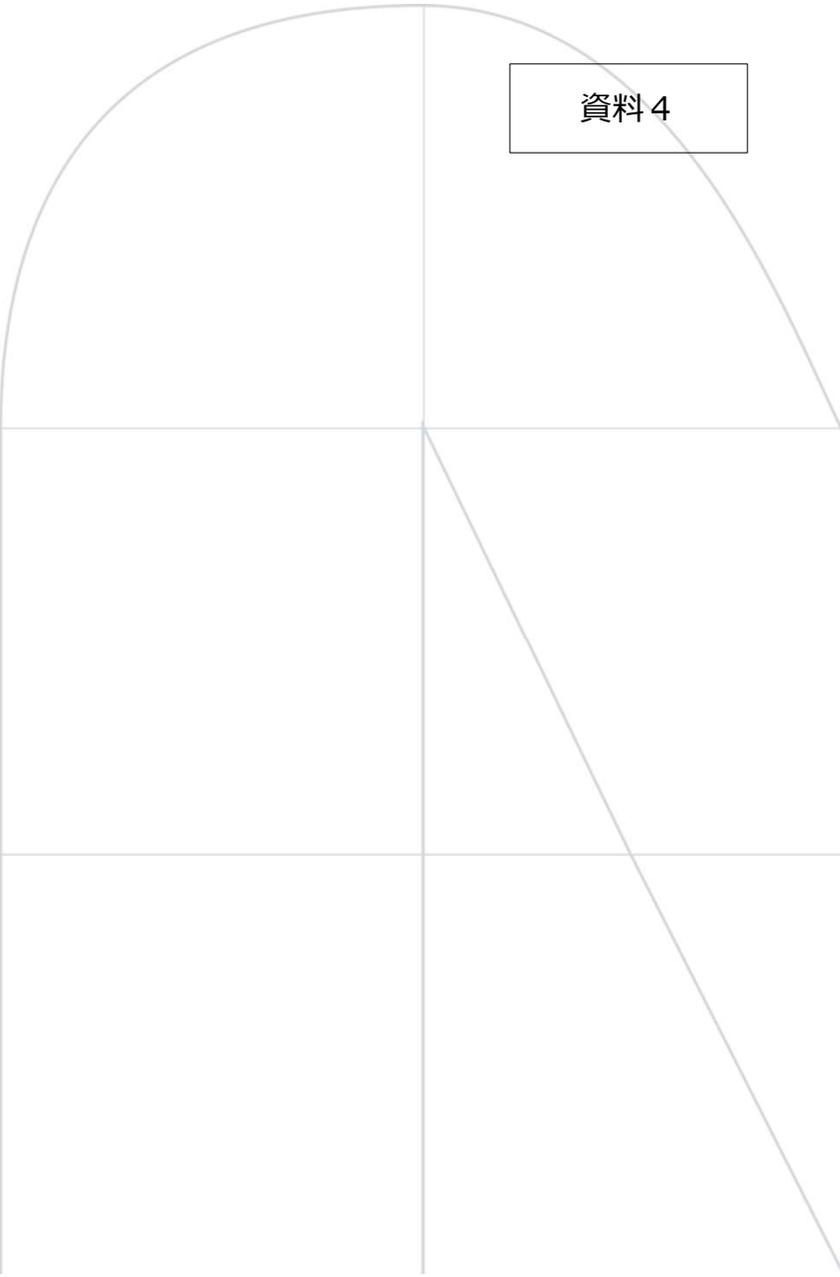
食品寄附等に関するDX分科会 第4回

# 実証事業について

2025年3月17日

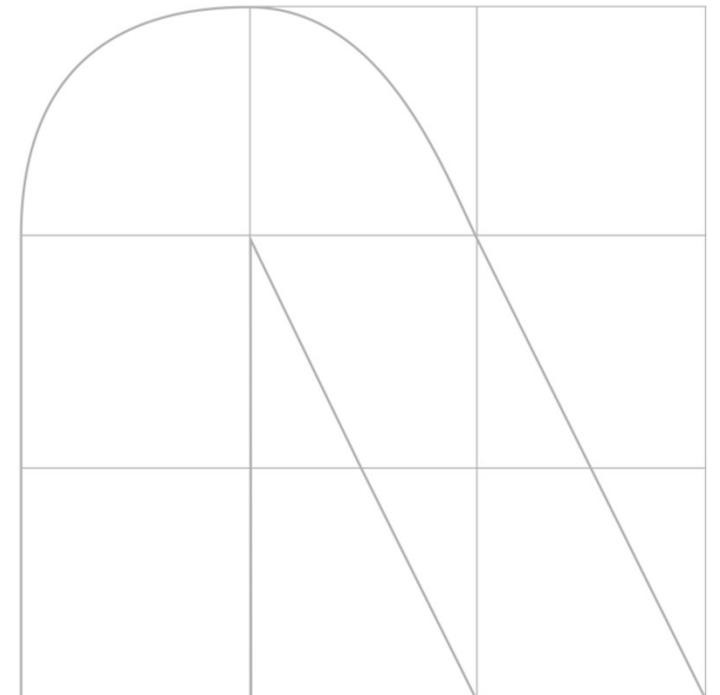
© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

資料4



# 1

## 既存システム活用型実証事業



# 1. 実証参加者と参加募集方法

- 実証に参加する食品寄附者は、2HJ様と合意書締結済みの企業（既存団体）を対象とします。
- 2HJ様のHPに実証事業の参加募集をかけることとします。既存手段（メール等）で寄附の申し込みがあった場合には、実証用ページから寄贈の申し込みを頂くよう、2HJ様よりお声がけいただいております。

## 実証参加者

### 食品寄附者

**既存団体**  
(合意書締結済みの食品寄附者)

**新規団体**  
(合意書未締結の食品寄附者)

実証対象外

- HPに実証実施の旨掲載し、実証リンクから寄附申し込みを行っていただく
- メール等で寄附の申し込みがあった場合には、**再度、実証用ページから寄贈の申し込みを頂くよう、お声がけ**

## 2HJ様のHPで実証参加募集

寄贈者様から2hjへ

以下の寄贈申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、メールでお送りください。ただし、この申込書のご提出により寄贈が確定するわけではありません。受入の可否を検討するために必要な情報です。

> 寄贈申込書(Excel)

送付先メールアドレス: food@2hj.org

★2hjと過去に合意書締結済みの場合はこちらから★

現在2hjでは、消費者庁の「食品寄附に関するAPI連携実証事業」に協力しています。この実証事業では、ご提出いただいた寄贈申込書に対して自動的に受入れ可否を回答する仕組みを試験的に導入しています。(実施期間: 2025/2/10~2025/3/28)

過去に2hjへ食品を寄贈したことがある(合意書締結済)法人・団体様は、上記の送付先メールアドレス宛ではなく下記ボタン遷移先より寄贈申込書(Excel)をアップロードいただきますようお願いいたします。

\*寄贈申込書(Excel)をアップロードする際はファイルにパスワードをかけないでください。  
\*寄贈申込書(Excel)は「1シート目: 寄贈申込書(記入例)、2シート目: 寄贈申込書」となっています。シートを削除、追加、並び替えをせずにこのままの状態でお使いください。また、シート名「寄贈申込書」は変更しないでください。

> 寄贈申込書アップロード(新規以外の方)

### 1 寄贈申し込み

## 2-1. 実証事業における食品寄附の流れ（1）

食品寄附者は、前頁で示した2HJ様HP上の「寄贈申込書アップロード（新規以外の方）」から実証ページにアクセスし、2HJ様の寄贈申込書をアップロードし、サイトからの通知用メールアドレスの登録及び、受入不可食品がないかを画面上で確認いただき、食品寄附の申し込みを行います。

### 食品寄贈申し込み画面

寄贈申込書  ファイルが選択されていません

※アップロードする寄贈申込書ファイルには、パスワードをかけないでください。

※寄贈予定時期は、YYYYMMDDからYYYYMMDD（YYYYMMDDは全て半角、8桁固定、YYYYは西暦、MMは月、DDは日）の形式でご記載いただきますようお願いいたします。

良い例：20250201から20250320  
悪い例：2024201から202432（半角8桁でない）  
2025年2月1日から3月20日（YYYYMMDDの形式でない）  
2025年3月上旬（具体的な日付でない）

※「寄贈申込書」ファイルは「1シート目：寄贈申込書（記入例）」  
・2シート目：寄贈申込書」となっています。  
2枚目の「寄贈申込書」シートの内容を読み込みますので、シートを削除、追加、並び替えがされていないことをご確認ください。  
また、シート名「寄贈申込書」が変更されていない事をご確認ください。

・シートのタブがこの画像の状態になっていることをご確認ください。

< > 寄贈申込書（記入例） 寄贈申込書 +

※寄贈予定時期の設定に当たっては、賞味期限に余裕を持った時期を設定ください。

※複数の食品の寄附をお申し込みいただく場合、すべての食品の賞味期限が期限内であることをご確認ください。1つでも期限切れが含まれていると、すべての寄贈食品に対して「受入不可」と判定されてしまいます。

連絡用メールアドレス   
 (確認用)

**以下の食品は受入できません。  
判断がつかない場合はご相談ください。**

- ・アルコール飲料
- ・サプリメント類
- ・介護食
- ・ARK3（アークスリー）
- ・保存水

寄贈申込書に上記食品が含まれていないことを確認した。

スクロール

## 2-2. 実証事業における食品寄附の流れ（2）

- 食品寄附申し込み後、APIで受入可否を判定し、結果を画面に表示します。
- 次頁に示す受入可否条件の判定結果に従い、受入可・応相談・受入不可の3パターンで結果を表示します。
- 下記の結果は、食品寄附者及び2HJ様にメールにてお知らせします。

食品寄贈申し込み結果	
受付日時	: 2025年03月05日 19:11
受付番号	: 1741169495180
受入可否	: 受入可
寄贈主ID	: -
御社名	: 株式会社テスト
ご担当者名	: テストユーザー
引き渡し方法	: セカンドハーベスト・ジャパン浅草橋倉庫へ納入 (〒101-0031東京都千代田区東神田3丁目8-4 TEL : 03-5822-5375)
納入予定日時	: 2025年03月07日 9:30~12:00
受入寄贈品	: 1点、11ケース
内訳: ・【テスト】おにぎり_受入可, 11ケース	
● 寄贈をキャンセルされる場合や寄贈品の変更、納入予定日の変更を希望される場合は、メールにて本画面のスクリーンショットまたは、本画面に記載の受付日時と受付番号を記入の上、 <a href="mailto:food@2hj.org">food@2hj.org</a> 宛にご連絡ください。	

### ①受入可の場合

食品寄贈申し込み結果	
受付日時	: 2025年03月05日 19:12
受付番号	: 1741169557907
受入可否	: 応相談
御社名	: 株式会社テスト
● 寄贈食品のケース数や賞味期限、寄贈予定時期について、調整させていただきたく、担当者よりメールにてご連絡いたします。担当者からのメールは翌日以降となります。その間、同じ案件を再アップロードしないようお願いいたします。	
● 上記についてのお問い合わせは、メールにて本画面のスクリーンショットまたは、本画面に記載の受付日時と受付番号を記入の上、 <a href="mailto:food@2hj.org">food@2hj.org</a> 宛にご連絡ください。	

### ②応相談の場合

食品寄贈申し込み結果	
受付日時	: 2025年03月05日 19:13
受付番号	: 1741169599383
受入可否	: 受入不可
御社名	: 株式会社テスト
● 申し訳ありませんが、下記食品について賞味期限の残日数が十分でないため食品の受入ができない状況です。下記食品を削除の上、再度お申込みください。	
賞味期限切れ寄贈品	: 1点、11ケース
内訳: ・【テスト】おにぎり_受入不可, 11ケース	
● 上記についてのお問い合わせは、メールにて本画面のスクリーンショットまたは、本画面に記載の受付日時と受付番号を記入の上、 <a href="mailto:food@2hj.org">food@2hj.org</a> 宛にご連絡ください。	

### ③受入不可の場合

### 3-1. 受入判定に係る要件（1）

受入にあたり、前頁に示す結果画面の通り、受入可・応相談・受入不可の3パターンで受入可否を判定します。受入判定に係る要件は以下の通りとします。

- 寄贈申込書単位（1つの申込書で取り扱う寄贈品は最大15件）で受入可否を判定します。  
※寄贈申込書内の寄贈品のリストのうち、一部を受入可、一部を受入不可等の判定は行いません。
- 寄附食品の内容についてはAPIでは寄贈申込書における「温度管理」のみ判定を行うこととし、受入不可の品目（アルコール飲料等）の判定は申し込み画面にて食品寄附者が自ら確認していただく運用とします。また業務用食品においても、2HJ様の運用にて別途確認する運用とします。
- 寄附食品の引き取り方法としては「2HJ様浅草橋倉庫への納入」とします。
- 受入判定にあたっては、1つの寄贈申込書において、①全ての食品の賞味期限の残日数が14日超であること、②全ての食品の温度管理が常温であること、③全ての食品のケース数の合計が1団体・1日あたり20ケース以下であり、この3点を満たす申し込みに対し、受入可と判定します。  
また上記において①にて賞味期限切れが1つでもある場合は受入不可とし、①にて14日以下の食品が1つでもある場合や②③の条件が受入可とならないケースは応相談とします。

受入判定条件	受入可	応相談	受入不可
①全ての食品の賞味期限	14日超	1日～14日	賞味期限切れまたは当日
②全ての食品の温度管理	常温	冷蔵または冷凍	—
③全ての食品のケース数の合計	20ケース以下	21ケース以上	—

## 3-2. 受入判定に係る要件（2）

- 前頁における賞味期限の残日数の計算は、納入予定日から計算することとします。

例1：納入予定日が2025/01/30で、賞味期限が2025/02/15の場合、残日数は16日とします。

例2：納入予定日が2025/01/30で、賞味期限が2025/01/31の場合、残日数は1日とします。

例3：納入予定日が2025/01/30で、賞味期限が2025/01/30の場合、残日数は0日とします。

- 納入予定日は、寄贈申込書における寄贈予定時期に記載される日付以降で、祝日を除く最も近い浅草橋倉庫が稼働する営業日とします。

※浅草橋倉庫の営業日は月・木・金（祝日を除く）とします。

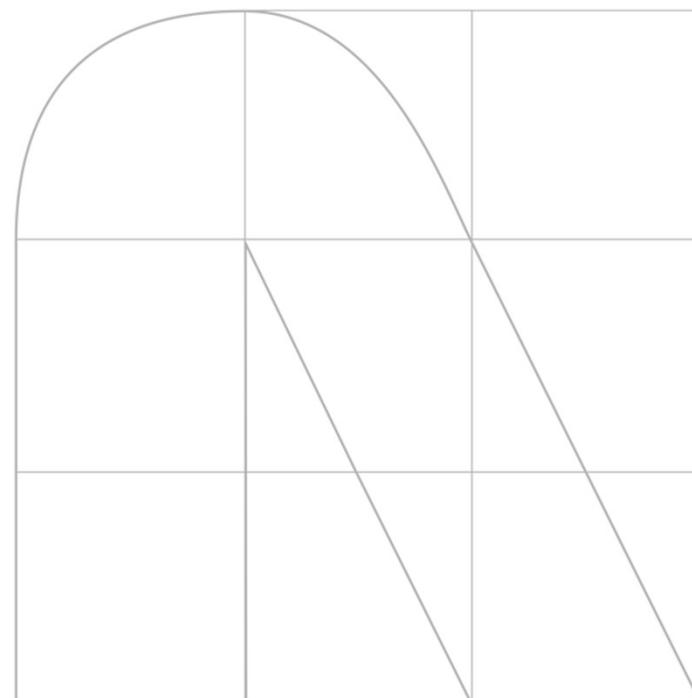
例1：寄贈予定時期が2025/01/30(木)から2025/02/04(火)の場合、最も近い営業日が2025/01/30(木)であるため、2025/01/30を納入予定日とする。

例2：寄贈予定時期が2025/02/01(土)から2025/02/04(火)の場合、最も近い営業日が2025/02/03(月)であるため、2025/02/03を納入予定日とする。

例3：寄贈予定時期が2025/02/04(火)から2025/02/05(水)の場合、希望する期間に収まらないが最も近い営業日が2025/02/06(木)であるため、2025/02/06を納入予定日とする。

# 2

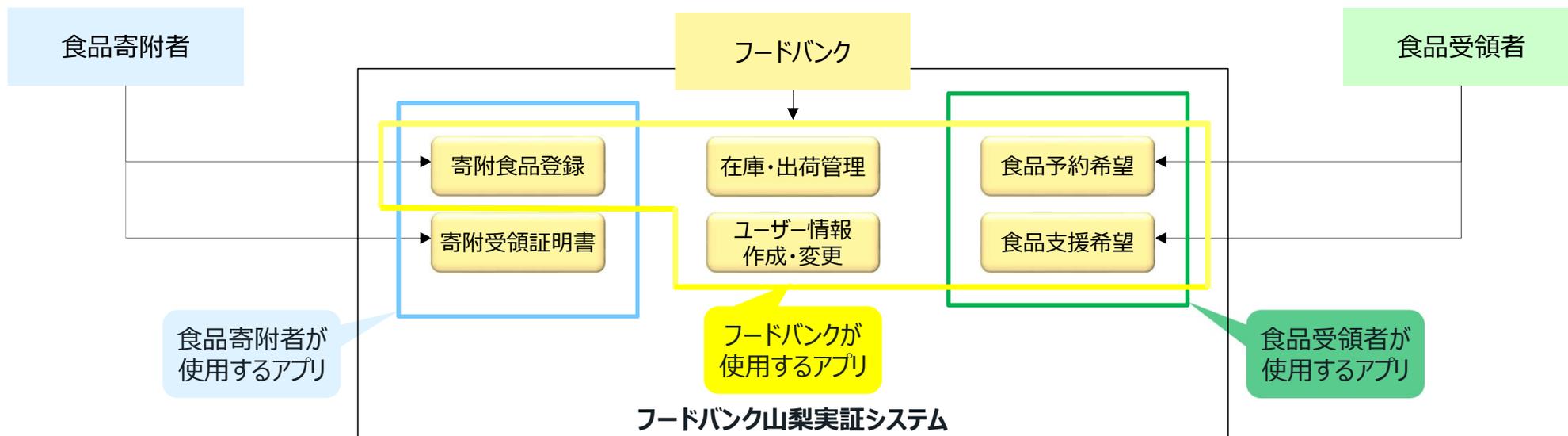
## 新規システム構築型実証事業



# 1. フードバンク山梨実証システムの概要

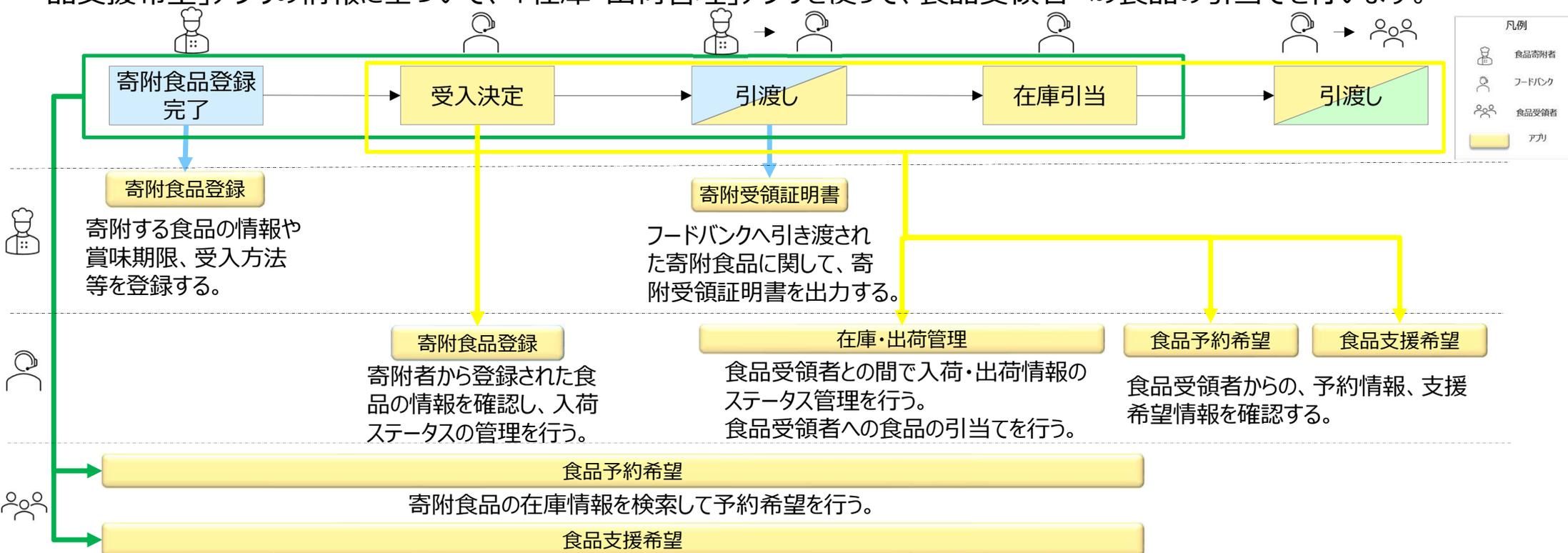
- フードバンク山梨実証システムは、従来、食品寄附者、フードバンク、食品受領者がメールや電話などの手作業・手入力で行っている食品寄附の需給調整について、システム上で管理することで迅速な情報伝達と業務負荷の軽減を目的としています。
- 食品寄附者には寄附食品登録・寄附受領証明書、フードバンクは在庫・出荷管理・寄附食品登録・食品予約希望・食品支援希望、食品受領者には食品予約希望・食品支援希望のアプリをオンラインでご利用いただくことを想定しています。
- なお、フードバンク山梨実証システムはkintone（サイボウズ）を使用しています。

※アプリ：食品寄附者等の対象者が使用する業務単位の機能



## 2. フードバンク山梨実証システムにおける主な業務の流れ

日々の食品需給調整業務のフロー中で各システム利用者は、それぞれのkintoneアプリを使用します。食品寄附者は、寄附する食品を「寄附食品登録」アプリで登録します。食品受領者は、「食品予約希望」・「食品支援希望」アプリで、フードバンクが在庫引当を完了するまでに予約情報等を登録します。フードバンクは、「寄附食品登録」アプリで寄附食品の入荷ステータス管理を行い、「在庫・出荷管理」アプリで食品受領者への引渡しの出荷ステータス管理を行います。また、「食品予約希望」、「食品支援希望」アプリの情報に基づいて、「在庫・出荷管理」アプリを使って、食品受領者への食品の引当てを行います。



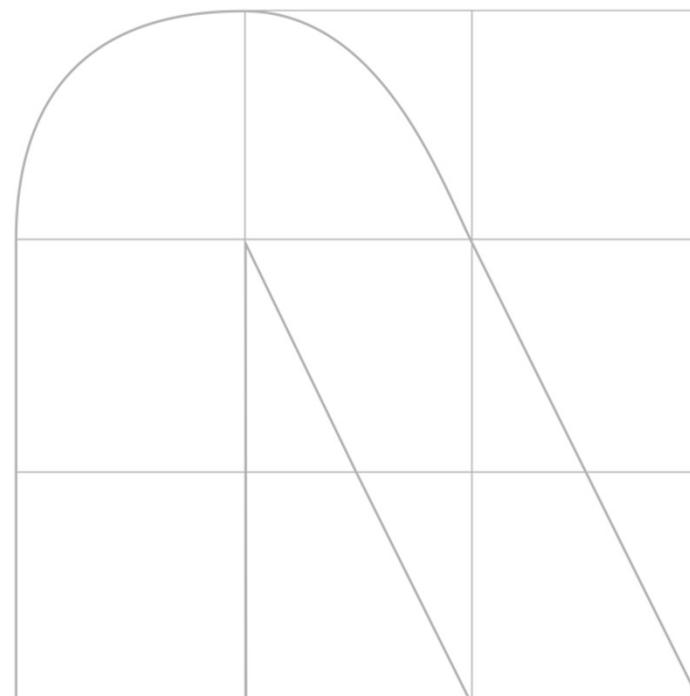
### 3. フードバンク山梨実証システムのアプリ一覧と各利用者ができること

: フードバンクが使う機能  
 : 食品寄附者が使う機能  
 : 食品受領者が使う機能

No.	アプリ名	利用者	利用者の業務
1	ユーザー情報 作成・変更	フードバンク	システム参加者の情報を作成・変更を行います。
2	寄附食品登録	食品寄附者	寄附する食品の情報や賞味期限、受入方法等を登録・変更・取り下げを行います。
3		フードバンク	寄附者から登録された食品の情報を確認し、入荷ステータス管理を行います。
4	寄附受領証明書	食品寄附者	フードバンクへ引き渡し完了した商品の寄附受領証明書を出力します。
5	食品予約希望	食品受領者	寄附食品の在庫情報（受入予定も含む）を検索して、欲しい食品を予約します。
6		フードバンク	食品受領者の食品予約希望を閲覧します。商品の引当を行う際に使います。
7	食品支援希望	食品受領者	寄附食品の在庫に関わらず、自由記述形式で、欲しい食品のリクエストをします。
8		フードバンク	食品受領者の食品支援希望を閲覧して、回答を登録します。
9	在庫・出荷管理	フードバンク	寄附食品の引当や、出荷管理を行います。

# 3

## 実証の実施状況



## 1. 既存実証の実施状況

- R7.3.13時点での実証システムでの取引件数は以下のとおりです。
- 実証終了が近くなりましたら、実証参加者にアンケートにご協力いただく予定ですが、現時点でいただいているご感想も紹介いたします。

参加者		寄附件数				アイテム数	ケース数
フードバンク	食品寄附者		受入可	応相談	受入不可		
2HJ様	23団体	26件	8件	18件 <応相談判定理由> ※複数理由ありのため重複計上 ・ ケース数が21超のため：12件 ・ 冷凍品・冷蔵品のため：5件 ・ 賞味期限残存日数が14日以下のため：3件	0件	80アイテム	4,047ケース

- 食品寄附者から使い方に関するお問い合わせはないとのこと、問題なくお使いいただいております。
- 実証システムで「受入可」と回答した商品のうち、少量のご寄附で、納入日の変更等が無い場合においては、実証システムでのやりとりのみをもって、ご寄附が完了したケースもあったと聞いております。

## 2. 新規実証の実施状況

参加者			登録件数		
フードバンク	食品寄附者	食品受領者	寄附食品登録	食品予約・支援希望登録	在庫引当
フードバンク山梨様	4団体	8団体	11件	20件	8件

	メリットと感じたこと	改善して欲しいと感じたこと
フードバンク	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品寄附者、フードバンク、食品受領者の3者がリアルタイムで情報をやり取りできる。</li> <li>食品寄附者が自ら食品寄贈に係る情報を入力できれば、フードバンクが入力する手間が軽減できる。</li> <li>フードバンクや食品受領者が当システムを日々確認していれば、食品寄附の情報を迅速に把握できる。</li> <li>フードバンクや食品受領者が寄贈食品の具体的な情報をWebリンク（URL情報）や添付写真などで把握することができる。</li> <li>フードバンクの従来やり方では、各団体に電子メールで通知しても相手方の“見落とし”が頻繁に生じた。このシステムを食品受領者が定期的に確認するルーティンを確立すれば、その心配は少なくなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新着情報があった際の通知機能がある良い。</li> <li>特定の食品受領者のみに在庫情報を表示できると良い。</li> </ul>
食品寄附者	<ul style="list-style-type: none"> <li>寄附受領証明書を速やかに（オンラインで）入手できる</li> <li>自社が寄附した食品を時系列の一覧表で確認できる。</li> <li>直ぐに提供できない食品であっても、食品受領者が支援を希望する品目や数量等を把握することで、それを提供できる状態になったときに提供を申し出る動機づけになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品受領者の団体や最終受領者からの感想などを頂けるとありがたい。</li> <li>任意項目は折込み式表示でない方が分かりやすい。</li> <li>任意入力欄の中にアスタリスクで選択する必須の項目がある</li> </ul>
食品受領者	<ul style="list-style-type: none"> <li>フードバンクが寄贈可能な食品を、在庫情報の一覧表で確認することができる。</li> <li>一覧表の中に「引当残数」が表示されているので、どれを（まだ）注文できるかが識別しやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字が小さくて薄くて見にくいところがある。</li> <li>受取希望日時の下に自由記述欄を設けて、○日と△日は不可というような記入ができるとう良い。</li> <li>新着情報があった際の通知機能がある良い。</li> </ul>